

結腸切除術を受けられる

様の入院計画表

(患者ID:) 年 月 日

岡山赤十字病院 病棟 (7階東) 外科 主治医 受け持ち看護師 患者様署名(代理人署名)

日付	入院時 月 日	手術前日 月 日	手術当日 月 日		手術後 1日目 月 日	手術後 2日目 月 日	手術後 3日目 月 日	手術後 4日目 月 日	手術後 5日目 月 日	手術後 6日目 月 日	手術後 7日目 月 日	手術後 8日目 月 日	手術後 9日目 月 日	手術後 10日目 月 日	手術後 11日目以後 月 日		
達成 目標	手術の説明を受け、不安や 疑問な点が質問できる。		手術前	手術後	鎮痛剤を使用し、疼痛 コントロールができる。 創部に異常がない。 離床の必要性を理解し、離床できる。										・退院できる。		
説明	・病状、手術について主治医が説明します。 予定日時 ・入院生活、手術について看護師が説明します。 ・麻酔科医と手術室看護師の手術前の訪問があります。		・手術直後、主治医より 家族の方に手術につい ての説明があります。		栄養士による食事指導 場所はこちらからお伝えします。 ／ () : ～(食事期間中 予約制) 可能なら家族の方(特に食事を作る方)と一緒に聞いていただきます。										・退院 今後の日常生活に ついて主治医・看 護師がお話ししま す。		
検査			・血圧、脈拍、体温 を測ります。	・血圧、脈拍、体温を 測ります。 ・腹部レントゲン (手術直後)	・熱を測りま す。 (朝・昼・夕) ・採血・胸部 ・腹部レント ゲン		・採血 ・(必要時) 下肢エコー検査				→	・採血	・熱を測り ます。 (昼)		→	・体重測定	
処置 薬剤	・弾性ストッキ ングをお渡ししま す。 ・夕食後に下剤 を飲みます。	・手術に必要な 物を揃え、 油性マジック で名前を書いて ください。 ・お腹の毛ぞりと そうじ・爪きり をします。 ・午前9時と 夕食後に下剤 を飲みます。 ※便が出なければ 下剤を追加になる 可能性があります。	・10時頃より点滴を します。 (午後から手術の場合) ・手術衣(お持ちしま す)に着替えます。 ・弾性ストッキングを はきます。 ・鼻から胃に管を入 れます。 ・時 分頃 手術室へ行きます。	・酸素吸入をします。 (指示ある時) → 朝まで ・点滴をします → ・抗生剤の点滴を します。 ・手術中 ・夕方 時頃 ・鼻から胃に管が 入っています。 → 抜去します ・腹部に管が 入っています。 → 状態に応じて 抜去します ・静脈血栓予防の 皮下注射をします ・傷が痛む場合、鎮痛剤を投与します。													よくかんでゆっくり 食べましょう。 管理栄養士の食事指導を参考にバランス の良い食生活を心がけてください。 
安静度	・自由です。			・床上	・歩行可能です。合併症予防のため、できるだけ動いてください。												
排泄	・トイレへ歩いて行ってください。			・尿の管が入ってい ます。	・歩行可能になれば、尿の管を抜きます。(手術後1・2日目)トイレへ歩いて行ってください。												
食事	・流動食が出ま す。 ・濃厚流動の ジュースが出ま す。	・朝から濃厚流動 のジュースが出 ます。 それ以降は絶食 です。	・時 分から 絶食です。 ・時 分から 絶飲です。	・絶飲食です。 (口渇がある場合は、 うがいをお願いします)	水可	低残渣 三分粥	低残渣 五分粥	低残渣 全粥		低残渣並食							
清潔		・入浴又は シャワーを 浴びてくだ さい。	・朝シャワーをあびて ください。 ・時間はこちらからお 伝えします。		・タオルで 体を拭き 着替えま す。	・タオルで体を拭きます。		・タオルを配ります。		・傷やお腹の管が抜けた部分の絆創膏を剥がすか、 水に濡れてもよいものに貼りかえたら、 シャワーができます。							